

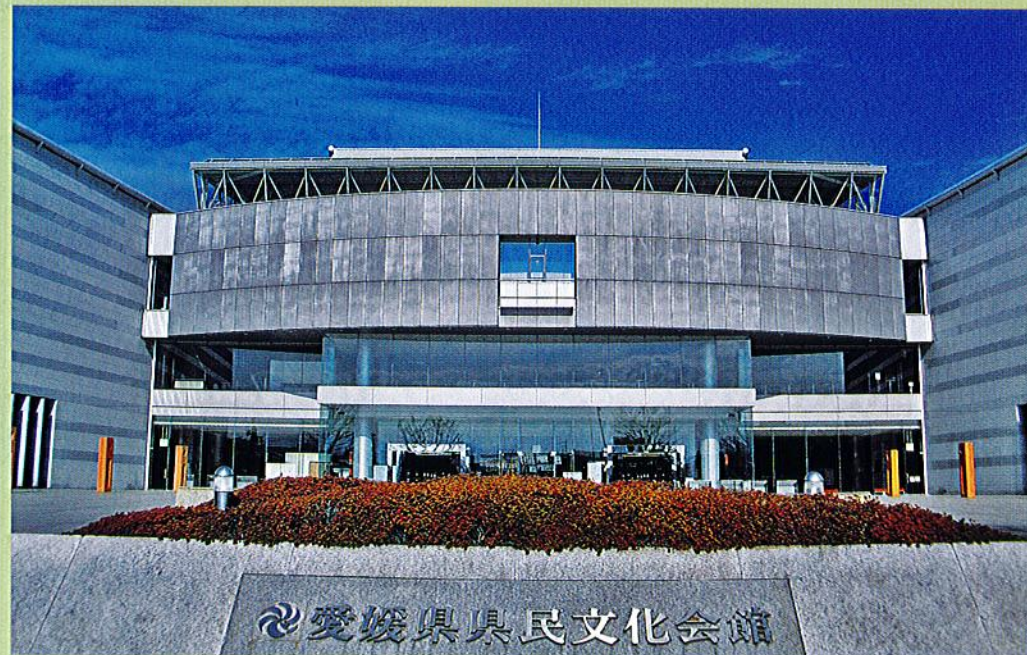
湯築地区社会福祉協議会

福祉だより

人 口：13,438人
世 帯 数：7,751世帯
高齢化率：29.6%
(R3.11.1現在 / 地区別推計人口)

編集・発行：
湯築地区社会福祉協議会

愛媛県民文化会館



愛媛県民文化会館は、一九八六年四月に開館しました。世界的建築家で今治名誉市民である丹下健三氏の設計です。二〇一九年四月から一年間の大規模改修が行われ、二〇二〇年四月よりリニューアルオープンしています。

一歩一歩前進して

あけましておめでとうございます。
平素から湯築地区社会福祉協議会に対し、格別なご支援・ご協力をいただいております。さて、二年間にわたるコロナ禍により、生活様式等も一変した今日ですが、昨年の東京オリンピック・パラリンピック二〇二〇の開催には心躍るものがありました。この大会の基本コンセプトのひとつ「多様性と調和」には「人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治、障がいの有無などあらゆる面の違いを肯定し、自然に受け入れ、お互いに認め合うことで社会は進歩」とあり、地区共生社会の理念と重なるものです。

この社会実現に向けて、地域の皆様方はじめ、関係機関、各種団体と協働して一歩一歩前進して参りたいと存じますので、より一層のご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



湯築地区社会福祉協議会
会長 磯野 誠三



地域での活動風景

(2021年12月8日の様子)

毎月第2水曜日、祝谷分館にて10名の会員と4名の活動員でミニサロンを行っています。
活動時間を1時間に縮小していますが、健康相談・血圧測定に始まり、簡単な手芸や折り紙、脳トレや健康体操などに楽しく取り組んでいます。



～ 安心カードみまもり支援事業 ～

《この事業は赤い羽根共同募金の配分金が使われています》

“もしも……”のときのために
『安心キット』を備えておきませんか!?

65歳以上の高齢者や障がいがある方等の安全・安心を確保するため
「緊急連絡先」や「かかりつけ病院」などを記入した『みまもり安心カード』を
「持病薬の説明書」などとともに『安心キット』に入れ、冷蔵庫で保管していただきます。

緊急時の迅速・的確な救命・救助活動につながります。

また、災害時に避難所等へ持参すると、あなたの命の情報を伝えてくれます。

『安心キット』のセットは、地域の担当民生委員が配布しています。



地域包括センターは
あなたの身近な
相談窓口です。
なんでも
ご相談ください。

松山市地域包括センター 桑原・道後

☎089-993-5666 持田町1丁目3番30号 シェーンブルン持田1階

みなさまの権利を守り、自立して生活できるようさまざまな方面からみなさまを支えます。



体育大会 R3.10.2



体育大会 R3.10.2



音楽集会 R3.11.3

一日も早く終息して、思い切り活動できることを願っています
が、まだしばらくは、ウィズコロナの行事
を考える必要があります。悲観ばかり
せず、子供たちの「考える力」を伸ばす機
会とも捉え、これからも工夫ある教育活動
に取り組んでいきたいと思えます。

行事をとおして考える力を

道後中学校 校長 清川 宜博

あけましておめでとございます。本年もよろしく願いたし
ます。

繰り返される新型コロナウイルスの波の中、感染防止に気を配り
ながら、二学期には少しずつ行事を行うことができました。

しかし、例年通りには実施できないため、生徒会役員や各行事の
実行委員となった生徒たちは、これまでとは違った考え方が求めら
れます。それぞれの行事ごとにある「目標」の達成を目指しなが
ら、密にならないように内容を変更したり、時間を短縮する手立て
を考えたりしなければなりません。

半日で実施した「体育大会」や形式を変更して歌声を披露した
「音楽集会」はもちろん、実施はできなかった「夏祭りin道後」も
実現を目指し、「コロナ禍で行えるイベント」について実行委員全員が
知恵を出し合いました。



湯築のすてきを訪ねて(町探検) R3.10.27



ラッピングアートのテントが輝く運動会 R3.10.9



地域の方と踊ったBONダンス R3.11.20



松山神社へ秋を探しにレッツゴー R3.11.2



道後温泉街学習 R3.11.25

大地の豊かな栄養を糧として、根
を張り、葉を広げ、友達と切磋
琢磨して日々成長しています。コ
ロナ禍においても、地域のみなさ
まのご協力により、成長する姿を
目の当たりにし、感謝の気持ちで
いっぱいです。今後も地域・家庭・
学校がつながり合って地域の宝で
ある子どもたちの成長を後押しし
たいと思っています。どうぞよろ
しくお願い致します。

地域の中で育つ湯築っ子たち！

「あたたかく、あざやかに、たくましく」

湯築小学校 校長 金築 治美

本校に初めて足を踏み入れた時に真っ先に目に飛び込んできたの
が「あたたかく、あざやかに、たくましく」と書かれた校訓です。
千古の昔より湧き出る道後温泉の温かさと、伝説にちなんだ白鷺の
美しさ、そして湯築教育の伝統を継承・発展していくこととする気持
ちを込めて昭和四十三年に制定された校訓。
子どもたちを愛し育んでくださる地域の皆様の脈々と伝わる思い
を感じ、大変心強く思う毎日です。

子どもたちの成長の種は、地域という大地に根をおろし、芽吹き、